

飛騨市民病院を守る会

秋の健康講座

膵臓がんって どんな病気？

最新の医療を知って、未来の安心につなげませんか？

近年、膵臓がん・胆道がんの診断や治療は大きく進歩しています。早期発見のための検査や、新しい治療法について、専門医がわかりやすくお話しします。

ご本人やご家族はもちろん、健康に関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。お気軽にご来場ください。



講師

富山大学第三内科
(消化器内科) 教授
安田 一郎 先生

令和8年

日時

10月3日 土

午後1時開演 (開場 午後0時30分)

場所

船津座 (多目的ホール)

飛騨市神岡町船津1130-1

参加無料

事前申込不要

どなたでも
ご参加いただけます

第1部 講演会

膵臓がんって
どんな病気？

基礎知識を
わかりやすく解説

最新の診断技術

早期発見につながる
画像診断の進歩

治療の進歩

手術・薬物療法・
最新の治療法について

質疑応答

皆さまのご質問に
お答えします

第2部 パネルディスカッション

膵胆管疾患の早期発見へ
～MRIを活用した膵胆管ドックの安心検診体制～

司会: 飛騨市民病院 病院長 工藤 浩 氏

パネリスト

富山大学第三内科 教授
飛騨市長
飛騨市民病院第1診療部 医長
患者代表

安田 一郎 氏
都竹 淳也 氏
伊藤 顕太郎 氏
和仁 春夫 氏

※内容は変更となる場合があります。

主催

飛騨市民病院を守る会

後援

飛騨市民病院